



慈林小だより



令和6年度9月号 令和6年9月2日

充実と成長の2学期がスタートしました

校長 鈴木真由美

酷暑の夏休みが終わり、ひっそりとしていた学校に子供たちの元気な声が響き始めました。今年の夏休みも、慈林小の子供たちは、保護者や地域の皆様の見守りのおかげで大きな事故にも遭わず、無事に夏休みを終えることができました。厚く御礼申し上げます。

今年の夏季オリンピックでは、高飛び込みで日本初のメダリストとなった玉井選手や、4つのメダルを獲得した体操の岡選手など、若手選手が目覚ましい活躍に目を見張るものがありましたね。また、メダルの数がすべてではありませんが、日本選手団はパリオリンピックで45個のメダルを獲得し、これは海外で開催されるオリンピックでは過去最多となりました。世界レベルで活躍する選手たちの姿から、慈林小の子供たちの可能性もどんどん広げてあげたい、一つのことに継続して取り組むことで獲得できる達成感や喜びを味わわせてあげたいという思いを強くしました。8月28日に開会したパラリンピックでも、日本選手たちの活躍が期待されます。オリ・パラの夏はまだまだ終わりません。代表選手たちに、熱い声援を送りましょう。

2学期は、今年も運動会や音楽会など、個人や学級・学年で目標を立てて取り組む学校行事が計画されています。教科の学習や様々な体験的活動での成功体験や感動体験の積み重ねは、向上心・忍耐力・協調性、やり抜く力といった非認知能力（心の力）の育成にも大きく関わっています。非認知能力を高めることは、将来、子供たちが社会の中でよりよく生きていくための大切な土台となりますので、2学期も子供たちの学力向上と非認知能力の育成の両輪で、教育活動の工夫・充実に取り組んでまいります。

さて、今年は3日間のサマースクールが授業日となり、子供たちは様々な体験活動に取り組みました。特に3・4年生は味噌づくりや和太鼓体験など、川口市の理解を深める充実した地域学習を行うことができました。

8月27日（火）2日目 「じりんこサマーフェスティバル2024」

縦割り班（異学年グループ）で各教室や特別教室をまわり、異学年の子供たちが協力して先生方が用意した色々なゲームに取り組みました。リーダーの6年生が下級生に優しく声をかけてくれたので、子供たちは久しぶりに会った他学年の友だちとも楽しく協力して活動することができました。

※PTA総務の皆様によるゲームコーナー（視聴覚室）も大盛況でした。準備や当日の対応にご協力いただき、ありがとうございました。

8月28日（水）3日目 —2学期の学習や生活に生かせる様々な体験活動—

- 1年生 給食室見学、6年生による読み聞かせ
- 2年生 新聞紙を使ったダイナミックな創作活動
- 3年生 味噌づくり体験…市内の企業にご協力をいただき、川口に伝わる麦みそづくりに挑戦しました。
- 4年生 和太鼓体験 …市内の団体にご協力をいただき、川口伝統の太鼓を体験しました。
- 5年生 カルビーおやつ教室
- 6年生 1年生への読み聞かせ、ミニブックづくり
- スマイル 3クラス合同の活動（シャボン玉遊び）

子供たちは、サマースクールで友だちや先生方と楽しい時間を共有し、意欲をもって2学期をスタートしています。2学期も学校・家庭・地域が一体となり子供たちの健やかな成長を見守っていけるよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。